

取扱説明書

ガスファンヒーター

家庭用

保証書付

このたびは、ガスファンヒーターをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

よく読んで安全に正しくお使いください

- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。
- この取扱説明書の一部が保証書になっています。
- 内容をご確認のうえ、大切に保管してください。
- この機器は家庭用ですので、業務用のような使い方をされますと著しく機器寿命が短くなります。
- この機器は国内専用です。海外では使用できません。
- 取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店、または、当社お客様センターにお問い合わせください。
（リンク）お客様センター
フリーダイヤル：0120 - 054321

必ず換気する。
使用中は1時間に1～2回（1～2分）
程度換気扇を回すか、窓を開けるなどして換気する。
換気をしないと一酸化炭素中毒を起こし、死亡事故にいたるおそれがあります。

修理についてのお問い合わせは
お客様センター 0120-054321
保守点検・所有者登録についてのお問い合わせは
保守点検コールセンター 0120-493110



108237

RC-W4002-094(01)

190710 ●

もくじ

保証書

- 各部のなまえとはたらき
- 安全上のご注意（必ずお守りください）
- お使いになる前に（機器の接続）
- 運転・停止のしかた
- 室温調節のしかた
- スポット暖房運転のしかた
- ロックのしかた
- ブザー音の変更のしかた
- おはようタイマー運転のしかた
- おやすみタイマー運転のしかた
- おやすみとおはようタイマーを組み合わせて使う
- エコ運転のしかた
- 自動消火機能について
- 仕様
- 日常の点検と手入れ
- 故障かな？と思ったら
- 安全装置が作動したときの処置
- 保管とアフターサービス

Rinnai

2 | 安全上のご注意 必ずお守りください

■製品を正しくお使いいただくため、お客様や他の人のへの危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■以下に示す表示と意味をよく理解してから本文をお読みください。

危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵表示について次のような意味があります。



危険

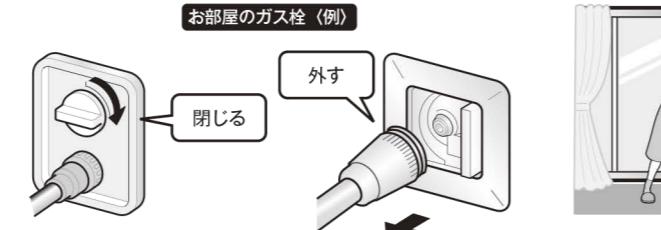
ガス漏れに気づいたときは

- 絶対に火をつけない
- 電気器具のスイッチの入／切をしない
- 火気禁止
- 電源プラグの抜き差しをしない
- 周辺の電話を使用しない



ガス漏れに気づいたら、すぐに使用を中止する

- ①ガス栓とメーターのガス栓を閉じる。
②窓や戸を開け、ガスを外へ出す。
③外へ出ても、もよりのガス事業者（供給業者）に連絡する。

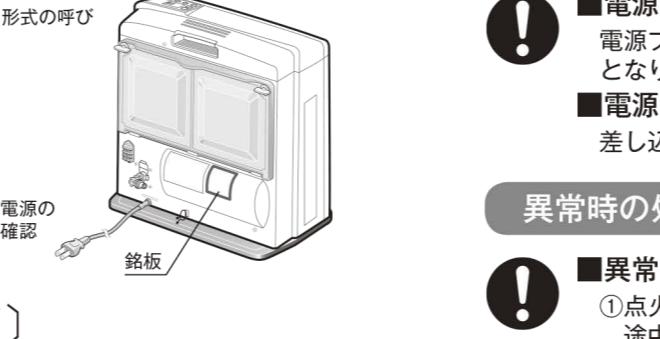


警告

使用ガスおよび使用電源の確認

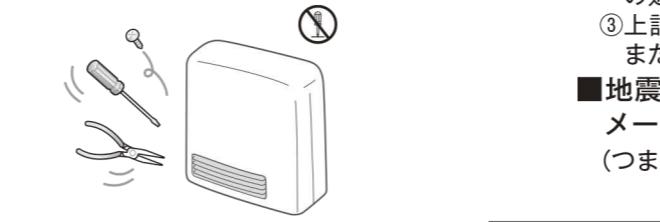
- 機器本体銘板に記載してあるガス種（ガスグループ）および電源（電圧・周波数）以外のガスおよび電源では使用しない

- 記載のガスおよび電源と使用ガスおよび使用電源が一致しない場合、不完全燃焼により、一酸化炭素中毒になったり、爆発着火や機器故障の原因になったりしますので使用しないでください。
- 転居された場合も、供給ガスの種類および電源の種類を必ず確認してください。
- わからない場合はお買い上げの販売店、または、当社お客様センター（フリーダイヤル：0120-054321）に連絡してください。



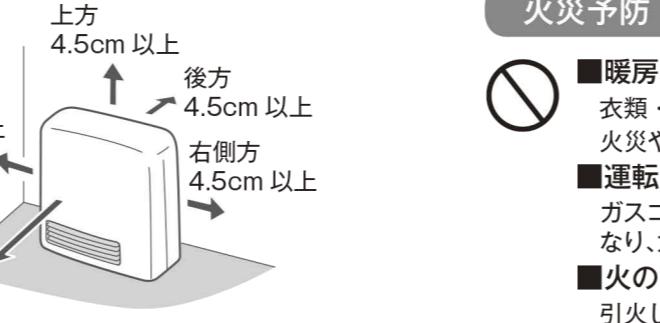
改造・分解禁止

- お客様ご自身では工具を使用して絶対に分解したり改造・改造したりしない
- 一酸化炭素中毒や火災および機器故障の原因になります。
- 修理・改造・分解は高度な専門知識が必要です。



周囲の防火措置

- 家具や壁・棚など可燃性の部分との距離を十分に離す
- 火災や機器過熱によるやけどの原因になります。
- 機器の周囲が囲われていると、正しいお部屋の温度が検知できないことがあります。
- 機器の後方が壁に近いと、安全装置がはたいて運転が停止することがあります。



ガス接続

- ガス接続は別売のガスコード（小口径迅速継手付）を使用する

接続の際にはガスコードおよび機器の接続口に傷やごみなどの異物がないことを確認し、確実に接続してください。

確実に接続されていないとガス漏れが生じ、爆発や火災の原因になります。



以下のガス接続厳禁

- スリムプラグ・機器用ソケット・ゴム管・クチゴム付きガスホースを使用しない
- ガス漏れが生じ、爆発や火災の原因になります。



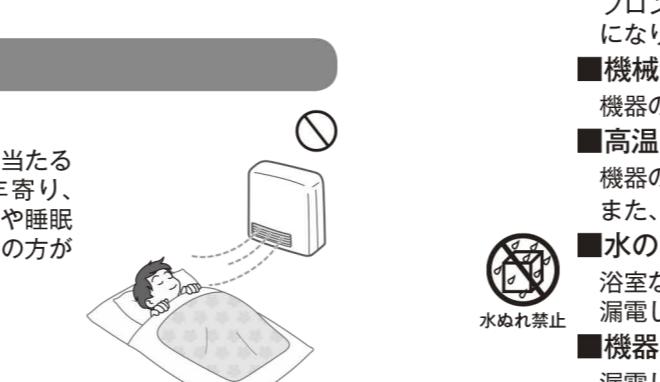
- ガスコードの上に物をせたり、踏まれる
- ガスコードが破損し、ガス漏れが生じ、火災の原因になります。

- ガスコードを繰り返し、天井などを通したりしない
- 接続部からガス漏れが生じ、火災の原因になります。



温風をじかに当てる

- 低温やけどに注意する
- 温風の直接当たる場所では就寝しないでください。低温風でも連続的に当たると低温やけどの原因になります。（特に乳幼児、小さなお子様、お年寄り、病人など、自分の意思で身体を動かせない方、疲労が激しいとき、お酒や睡眠薬を飲まれた方、皮膚や皮膚感覺の弱い方などがお使いのときは、周りの方が注意してください。）

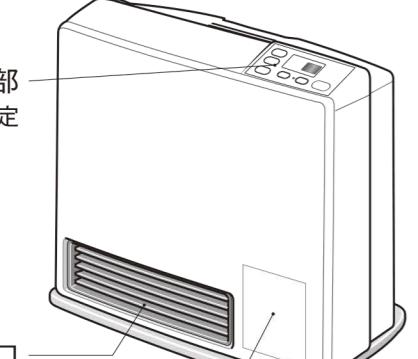


- 温風をじかに長時間、体に当てる
- 体調悪化や健康障害の原因になります。

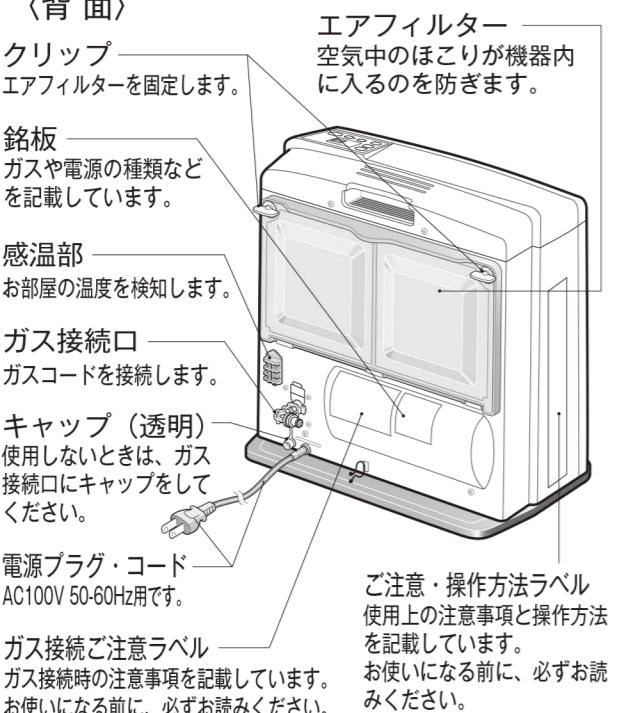
お使いになる前に必ずお読みください。

1 | 各部のなまえとはたらき

（正面）



温風吹出し口
温風が出てきます。
ご注意ラベル
使用上の注意事項を記載しています。
お使いになる前に、必ずお読みください。



背 面
クリップ
エアフィルター
空気中のほこりが機器内
に入るのを防ぎます。
銘板
ガスや電源の種類などを
記載しています。
感温部
お部屋の温度を検知します。
ガス接続口
ガスコードを接続します。
キャップ（透明）
使用しないときは、ガス
接続口にキャップをして
ください。
電源プラグ・コード
AC100V 50-60Hz用。
ガス接続口注意ラベル
ガス接続時の注意事項を
記載しています。
ご注意・操作方法ラベル
使用上の注意事項と操作方法
を記載しています。
お使いになる前に、必ずお読み
ください。

1 時間に1～2回換気する

- 必ず換気する。使用中は1時間に1～2回（1～2分）程度換気扇を回すか、窓を開けるなどして換気する

●換気しないと、一酸化炭素中毒を起こし、死亡事故にいたるおそれがあります。

●換気は2カ所以上の（風の出入りのある）開口部を設けると効率よくできます。換気扇を使用する場合でも換気扇から離れた位置の窓を開けて十分な換気ができない場合があります。

■換気できない場所では使用しない

窓が凍結する場所や地下室など、換気ができない場所では使用しない。

一酸化炭素中毒を起こし、死亡事故にいたるおそれがあります。



火災予防・スプレー缶厳禁

- 機器の近くには、燃えやすいものを置かない

機器の上や周囲には燃えやすいもの（家具、カーテン、洗濯物など）を置かないでください。火災の原因になります。

■使用中は外出・就寝しない

火災など予期せぬ事故の原因になります。（おはよう・おやすみタイマー運転の場合は除く。）

■機器の近くでは、引火のおそれのあるものを使用しない

スプレー・ガソリン・ベンジンなどを置いたり、使用したりしないでください。引火して火災のおそれがあります。

■温風吹出し口の前や周囲に置いたり、使用しないでください。

一酸化炭素中毒や火災および機器故障の原因になります。

■スプレー缶を機器の前に置かない

機器の周辺や上、温風吹出し口の前方でスプレー缶（殺虫剤・ヘアスプレー・カセットコンポ等）を使用したり、置いたりしないでください。

熱で缶内の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。



電源コード・プラグについて

- 切断して延長しない

機器の設置は、電源コードがコンセントに届く範囲内としてください。感電や火災などの原因になります。

■無理な力を加えたり、重いものをせたりしない、また、たばねたまま使用したりしない

電線や電源コードによる火災の原因になります。

■いたんだ電源コードや電源プラグ、差し込みがゆるいコンセントは使用しない

電線や電源コードによる火災の原因になります。

■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流（AC）100V以外で使わない

たこ足配線などで規定された定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

■電源プラグを抜いて停止しない

機器の過熱の原因になります。

■電源コードを持って引き抜かない

電源コードを抜くときは、電源コードを持たずに、電源コードを持って抜いてください。

電源コードを抜くときは、電源コードを持ったまま、電源コードが破損し、感電・ショート・火災や機器故障の原因になります。

■ねれた手で抜き差ししない

感電やけがの原因になります。

■電源プラグのほこりなどは定期的に

電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。電源プラグにはほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

■電源プラグは根元までしっかりコンセントに差し込む

差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。

異常時の処置

異常時は使用を中止して、ガス栓を閉じる

- ①点火しない場合や使用中に異常な燃焼・異常な臭気・異常音・異常な温度を感じた場合、または使用途中で消火する場合は、ただちに使用を中止しガス栓を閉じる。

（つまみのないガス栓の場合は、ガス栓からガスコードを外してください。）

②異常を感じたときは、「**⑯故障かな？**」と思ったら、「**⑯安全装置が作動したときの処置**」に従う。

③上記の処置をしても直らない場合は、使用を中止してお買い上げの販売店、または、当社お客様センター（フリーダイヤル：0120-054321）に連絡する。

■地震、火災などの緊急の場合は、ただちに使用を中止し、ガス栓を閉じる

（つまみのないガス栓の場合は、ガス栓からガスコードを外してください。）

■点火・消火の確認をする

使用時の点火、使用後の消火を確認してください。

■ガス事故防止

■ガス栓を閉じる

外出や、長時間使用しないときは、ガス栓を必ず閉じてください。

（つまみのないガス栓の場合は、ガス栓からガスコードを外してください。）

■点火・消火の確認をする

使用時の点火、使用後の消火を確認してください。

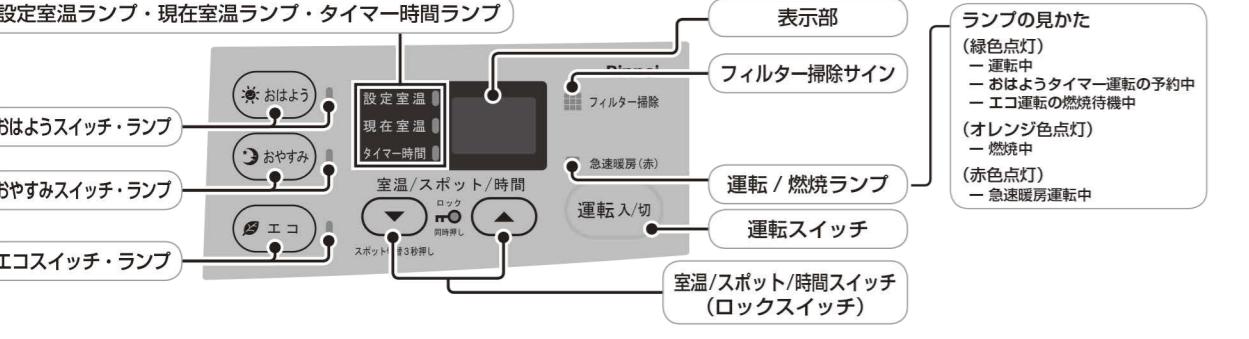
注意

火災予防

4 運転・停止のしかた

ガスファンヒーターの基本操作のしかたです。

操作部のなまえ



運転のしかた

●運転スイッチを押します。(ピッと音がするまで押します。)

- 運転/燃焼ランプが緑色で点灯します。
- 対応ファンが回ります。
- (5~10秒)程度で点火し、運転/燃焼ランプが緑色からオレンジ色に変わり、バーナーに点火したことをお知らせします。
- 急速暖房運転は赤色で点灯します。
- 消火後や対応ファンが回転してから停止します。これは機器内の温度が底くなるまで風で冷却しているためです。この間、電源プラグは抜かないでください。

急速暖房運転とは

- 急速暖房運転になると運転/燃焼ランプが赤色で点灯します。
- 通常約8パワードで運転します。(約15分間)
- 急速暖房運転は、室温が設定室温より約3℃以上低いときに運転開始から約15分以内に限って強燃焼よりも大きな能力を出して運転します。
- 再度急速暖房運転を行いたいときは、一度停止してから再度運転してください。
- エコ運転中でも急速暖房運転を行いません。

停止のしかた

- 運転スイッチを押します。
- 運転/燃焼ランプが消します。
- 消火後、対応ファンが回転してから停止します。これは機器内の温度が底になるまで風で冷却しているためです。この間、電源プラグは抜かないでください。

5 室温調節のしかた

- 室温/スポット/時間スイッチを押し、室温を設定します。
- 初めてお使いのときは、設定室温が22℃に設定されています。
- 表示部を見ながら室温/スポット/時間スイッチを押し、ご希望の室温に設定します。(たとえば、おはようタイマー運転では、約10℃)「12」~「26」「H」(連続して強燃焼)の範囲で設定できます。
- 一度設定した設定室温はマイコンが記憶しています。

6 スポット暖房運転のしかた

- 室温に関係なく、暖房能力(5段階選択)を固定して運転できます。自分の足元や周辺だけを暖めたいときに便利です。
- 1. 運転中に「▼」スイッチを3秒以上押し続けます。(ピッピッと音がするまで押します。)
- 2. 室温/スポット/時間スイッチを押し、スポット暖房の能力を設定します。
- 3. 設定時間後に運転を停止します。

- スポット暖房運転中に「エコスイッチ」を押すと、「ヒューリック」と鳴って、エコ運転はできません。
- スポット暖房運転中に「エコスイッチ」を押すと、「ヒューリック」と鳴って、エコ運転は解除され、通常のおはようタイマー運転になります。
- スポット暖房運転中に「おやすみタイマー運転」をセットすると、スポット暖房運転が解除され、通常のおやすみタイマー運転になります。
- おはようおやすみタイマー運転中は、スポット暖房運転はできません。
- 電源プラグをコンセントから抜いたら、停電したりしたときは、スポット暖房は解除され、スポット暖房表示の設定は初期状態(「P5」)に戻ります。

7 ロックのしかた

- 小さなお子様のいたずらによる事故を防止するため、ロック機能がついています。
- 「▼」スイッチと「▲」スイッチを同時に押します。
- ロックランプ(緑色)が点灯します。
- ロックの取り消しかた
- 「▼」スイッチと「▲」スイッチを同時に1秒以上押してください。ロックランプが消灯します。

8 ブザー音の変更のしかた

- ブザー機能について
- この機器は、スイッチ操作時や安全装置が作動したときにブザーでお知らせする機能がついています。
- 出荷時はブザーでお知らせする設定になっています。
- また、ブザー音は消すこともできます。
- ブザー音を消した場合にも、安全装置作動時には、ブザーでお知らせします。

●ブザー音を消すには

- 操作は運転を停止させ、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- 表示部がブザー機能切り替えモードになります。
- 初めてお使いになるときは「P1」(ブザー音あり)に設定されています。
- 再度①の操作をし、ブザー機能切り替えモードを表示させ、「▲」を押す「P1」にして、②の操作をする。
- (2)の操作をすると、「おはよう」音が消すことができます。

9 おはようタイマー運転のしかた

ご希望の時間(何時間後)に運転を開始するようにタイマーを設定できます。

- (例)現在の時刻 [夜] 午後 10:30 この間は7時間30分後なのでタイマーは「1.5」に合われます。
* 設定時間は0.5時間(30分)から24時間まで可能です。
10時間までは0.5時間単位、10時間以上は1時間単位で設定できます。

1. おはようタイマー運転前に確認してください。

- お部屋のガス栓は全開にしてください。設定していないときは、「5室温調節のしかた」をご覧ください。
- 室温調節は設定されていますか? 設定していないときは、「5室温調節のしかた」をご覧ください。
- 運転開始時刻「朝」午前 6:00~10:30の間に点火する場合は、運転/燃焼ランプ(緑色)とタイマー時間ランプ(緑色)が点灯します。
- おやすみスイッチ(緑色)は点滅し、運転/燃焼ランプ(緑色)とタイマー時間ランプ(緑色)が点灯します。
- 表示部に設定時間が表示されます。(約10秒間)
- 初めてお使いのときは、表示部が「8.0」を表示します。次回からは前回設定した時間を表示します。
- おはようタイマーは、運転中でも停止途中でもセットできません。(運転中にセッティングする場合、おはようタイマーは点滅します)

2. 設定時間を合わせます。

- 「▼」スイッチを1回押し、表示部を「0.5」にします。
- 設定時間を合わせた後、約10秒後におはようランプ(緑色)は点灯し、タイマー時間ランプ(緑色)と表示部は消灯します。(消火後、「▼」または「▲」スイッチを1回押すと、残り時間が表示され、さらに押すと設定時間がかわります)

4. 設定時間経過後に運転を開始します。

- 運転を停止する前(約55分経過後)におはようランプ(緑色)の点滅で、約5分後に自動的に運転を停止することをお知らせします。
- 停止すると、おはようランプ(緑色)は点滅し��け、運転/燃焼ランプ(オレンジ色)は消灯します。

5. 約1時間経過後に運転を停止します。

- 運転を停止する前(約55分経過後)におはようランプ(緑色)が点滅し、運転/燃焼ランプ(オレンジ色)は消灯します。

6. おはようタイマー運転の取り消しかた

- おはようタイマー運転中の運転は設定室温が「H」の場合でも、自動的に26℃の設定で運転します。
- おはようタイマー運転の待機中にはおはようタイマーを押すか、運転スイッチを押すと解除されます。

7. おやすみタイマー運転のしかた

ご希望の時間(60分・45分・30分・15分)が経過すると、自動的に運転を停止します。

1. おやすみスイッチを押します。(ピッと音がするまで押します。)

- おやすみランプ(緑色)が点滅し、タイマー表示ランプ(緑色)が点灯します。
- 表示部に設定時間が表示されます。(約10秒間)

2. 初めてお使いのときは、表示部が「0.5」を表示します。次回からは前回設定した時間を表示します。

- おやすみスイッチを押すと、すぐに運転を開始して、運転/燃焼ランプが緑色からオレンジ色に変わります。
- おやすみタイマーは、運転中でもセットできます。

3. 設定時間経過後に運転を停止します。

- 運転を停止する5分前におやすみランプ(緑色)の点滅で自動的に運転を停止することをお知らせします。
- おやすみランプ(緑色)と運転/燃焼ランプ(オレンジ色)が消灯します。

4. おやすみタイマー運転の取り消しかた

- おやすみタイマー運転中の運転は設定室温が「H」の場合でも、自動的に26℃の設定で運転します。
- おやすみタイマー運転の待機中にはおやすみスイッチを押すか、運転スイッチを押すと解除されます。

11 おやすみとおはようタイマーを組み合わせて使う

「おやすみタイマー」と「おはようタイマー」を組み合わせて使用できます。

- くわしい操作は「9おはようタイマー運転のしかた」「10おやすみタイマー運転のしかた」をご覧ください。
- 組み合わせタイマー運転中に運転スイッチを押すと、すべてのタイマー運転が解除されます。

「おやすみタイマー」の運転中に「おはようタイマー」運転をセットする。

- 1. おはようタイマーの運転中におはようスイッチを押します。(ピッと音がするまで押します。)

2. おやすみタイマー運転中に運転スイッチを押すと、おはようタイマー運転が終了します。

- 運転を停止する5分前におやすみランプ(緑色)の点滅で自動的に運転を停止することをお知らせします。

3. おはようタイマー運転の待機になります。

- 運転を停止する5分前におやすみランプ(緑色)の点滅で自動的に運転を停止することをお知らせします。

4. 「おはようタイマー」の待機中に「おやすみタイマー」運転をセットする。

- おはようタイマーの待機中におやすみスイッチを押します。(ピッと音がするまで押します。)

5. おはようタイマー運転中に運転スイッチを押すと、おやすみタイマー運転が終了します。

- 運転を停止する5分前におやすみランプ(緑色)の点滅で自動的に運転を停止することをお知らせします。

6. おはようタイマー運転の待機に戻ります。

- 運転中にロックをセッティングしたときは、運転スイッチの停止操作は正常にできません。

7. 記憶機能

- 設定室温、エコ運転の選択、おはようタイマー運転の設定時間およびおやすみタイマー運転の設定時間は一度設定すればマイコンが記憶します。電源プラグをコンセントから抜いた場合でも、次回運転するときに同じ設定状態であれば、あらためて設定する必要はありません。

12 エコ運転のしかた

お部屋を暖めすぎず、快適さを保ちながら効率よく暖房運転をする機能です。

1. 運転中にエコスイッチを押します。(ピッと音がするまで押します。)

- エコランプ(緑色)が点滅して、10秒後に点灯に変わります。

2. エコ運軌の取り消しかた

- 運転を停止する5分前におやすみランプ(緑色)の点滅で自動的に運転を停止することをお知らせします。

3. おはようタイマー運転の待機になります。

- 運転を停止する5分前におやすみランプ(緑色)の点滅で自動的に運転を停止することをお知らせします。

4. 「おはようタイマー」の待機中に「おやすみタイマー」運転をセットする。

- おはようタイマーの待機中におやすみスイッチを押します。(ピッと音がするまで押します。)

5. おはようタイマー運転中に運転スイッチを押すと、おやすみタイマー運転が終了します。

- 運転を停止する5分前におやすみランプ(緑色)の点滅で自動的に運転を停止することをお知らせします。

6. おはようタイマー運転の待機に戻ります。

- 運転中にロックをセッティングしたときは、運転スイッチの停止操作は正常にできません。

13 自動消火機能について

消し忘れを防ぐため、運転開始後、設定した時間(3時間・5時間・8時間)が経過すると、自動的に消火する機能です。

自動消火時間を変更するには

- 操作は運転を停止させてから行ってください。

1. エコスイッチを5秒以上押します。(ピッと音がするまで押します。)

- 最初お使いになるときは「P1」(ブザー音あり)に設定されています。

2. 再度①の操作をし、エコ機能切り替えモードを表示させ、「▲」を押す「P1」にして、③の操作をする。

- (3)の操作をする。

3. エコスイッチに戻すには

- 再度①の操作をし、エコ機能切り替えモードを表示させ、「▲」を押す「P1」にして、③の操作をする。

4. エコスイッチを押す

- 再度①の操作をし、エコ機能切り替えモードを表示させ、「▲」を押す「P1」にして、③の操作をする。

5. エコスイッチを5秒以上押します。(ピッと音がするまで押します。)

- 最初お使いになるときは「P1」(ブザー音あり)に設定されています。

6. おはようタイマー運転の待機になります。

- 運転を停止する5分前におやすみランプ(緑色)の点滅で自動的に運転を停止することをお知らせします。

7. おはようタイマー運転の待機に戻ります。

- 運転中にロックをセッティングしたときは、運転スイッチの停止操作は正常にできません。

8. エコスイッチを押す

- 再度①の操作をし、エコ機能切り替えモードを表示させ、「▲」を押す「P1」にして、③の操作をする。

9. エコスイッチを5秒以上押します。(ピッと音がするまで押します。)

- 最初お使いになるときは「P1」(ブザー音あり)に設定されています。